

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	生涯スポーツ推進事業(日生)	コード	03-02-06-02	担当課係	市民スポーツ課(日生) 体育振興係
		担当者	岡崎 弘子	電話	0869-72-1085
事業実施期間	大項目	地域文化と人が輝くまちづくり			
総合計画 事業(政策)体系	中項目	生きがいのあるまちづくり			
	小項目	スポーツ・レクリエーション			
	施策	総合型地域スポーツクラブの設立			

事業について	
目的	地域住民のスポーツへの参加を促すとともに、個々のライフステージに応じた各種のスポーツ活動ができるよう、必要となる物品を用意することで、より良いスポーツ活動の環境を整えスポーツの振興を図る。
対象(誰のために)	スポーツを始めたい人、スポーツを楽しみたい人、スポーツのできる人なら誰でも。
内容	生涯スポーツ種目の物品購入

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など(単位)	回数など(単位)	回数など(単位)
物品購入	5種類		

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	149	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	60	受益者負担		人件費		受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	209	市債		合計	0	市債		合計	0	市債	

結果指標①	結果指標名	物品購入		
	結果指標量	5		
	単位	種類		
	対前年比	—	0.00%	
結果指標②	事業費	148,424	円	
	単位当たりコスト①	29,685	円	
	結果指標名			
	結果指標量			

事業の成果	成果指標名	物品購入数	式又は説明	生涯スポーツを集団で楽しむ際に必要な物品の購入種類
	成果指標量	5		
	対前年比	—	0.00%	
	到達目標値	7	到達目標年度	平成18年度

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。	
-----------------------------------	--

事務事業の評価			
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等:	市民から要望の強い物品を購入している。生涯スポーツを行う誰もが使用する物品を購入する。
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	必要不可欠で、使用者数の多い物品、生涯スポーツとして寄り多くの愛好者が見込まれるニュースポーツ用品を検討して購入している。
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	物品の傷み具合や、今後普及を進めたいスポーツの物品は、時期があるので、多くの種類の購入が必要な年度とそうでない年度のの格差がある。
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている		

総合評価		評価区分 <A~E> B
コメント	スポーツ習慣を寄り多くの住民が身につけられるように、ニュースポーツの普及を推進するためにも、またスポーツ愛好者が公平に物品を利用できるように、購入の種類や数は検討する必要がある。	

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度 結果指標量①	7	結果指標量②	
目標値 成果指標量	7		

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	体育指導委員と連携し普及するニュースポーツを明確にする	平成18年度	コスト削減が見込まれる。

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標と留意しながら有効性の評価を行って下さい。